

## 民医連運動を確信に

# 学び・活かそうSDH 高めよう地域の福祉力



近藤尚己 東京大学大学院准教授

例を積み上げて社会に訴え

動は地道ですが、多くの事

「コミュニケーション」は活

断し、地域の社会的資源や

医療現場で社会的課題を

業」が紹介されました。

ている「無料低額診療事

また、社会的処方の一例

として、同仁会でも実施し

求められているお話に、日頃

のわたしたち民医連の活動や友の

会など、共同組織活動への

確信と勇気をいただく機会

となりました。

午後からは25の分科会に分かれ

日々の医療介護活動、社保平和活

動などのとりくみ290演題が発

表されました。高齢社会や孤立化

など厳しい情勢のもと地域や各現

場を取り組まれたさまざまな事

例、職員育成の課題、また今年度

は自然災害への備えなど多岐に渡

るテーマでの活発な交流がさま

しました。みみはらグループからは4

演題が座長賞に選ばれました。

(耳原総合病院 管理事務室

川畑 望

大阪民医連学術運動交流集会が2019年2月11日に大阪国際会

議場で開催されました。今年は、SDH（健康の社会的決定要因）

の学びを深める、ことをテーマに、メイン講演と職員、共同組織の

方の演題発表が行われました。

大阪民医連学術運動交流集会に1550人

### 演題発表

## みみはらグループから

# 4演題が座長賞！

メイン講演は、東京大学大

院の近藤尚己准教授による「社

会的処方による健康格差対策…

せつかく治療した患者を病気に

した環境に戻さないために」と

題したお話でした。厚生労働省

「健康日本21」にも健康格差の

縮小が掲げられており、社会環

境を変えなければ、健康づく

り達成できないことを社会疫学

のデータから分かりやすく紹介

していただきました。

#### みみはらグループの座長賞の4演題

第2分科会	病院・診療所の診療圏から離れた地域での友の会運動について 健康友の会みみはら 西岡 次男
第7分科会	歩行練習中に入院となり廃用が進んだ症例～「リハビリしても無駄」家族の思いに寄り添い訪問看護ステーション サテライトみなと 理学療法士 井上 樹
第12分科会	吸入指導での地域連携について 耳原総合病院 薬剤師 上中 遥加
第21分科会	防衛省チャーター船舶「はくおう」での栄養士災害支援の取り組み 耳原総合病院 栄養士 古田 剛



海外の健康増進活動として、

ピアノの鍵盤に似せた階段が運

動の動機付けになった事例や、

石鹸に子どもが使いたくなる「仕

掛け」がほどこされたことで、感

染症抑制に効果があった経験など

が分かりやすく紹介され、多くの

ヒントをいただきました。SDH

ることが医療機関に求められてい

ると強調されました。私たちの活

動に対する後押しと、さらなる展

開に期待する近藤先生の「メッセ

ージ」をしっかり受け取ることが

できました。職員、共同組織一丸

となって実践を広げていきましょ

う。

## こんにちは！ 同仁会グループ 事業所だより



1979年新築移転時の落成式

前校舎設立後40年がたち、もともと

30人クラス用で作った教室を40人で使

用していることから、学生にとつ

て狭く窮屈な環境でした。ま

た、何よりも耐震性の問題も

あり、昨年（2018年）

秋、旧老松診療所跡地に新築

移転しました。地元自治会の

協力もあり、現在、学生は安

は、この校舎での初めての卒業式が行

われ、38人の学生が看護師の道に羽ば

たいていきました。

これからも集団の中で学び成長する

ことを大事にし、この新たな地域で泉

州看護専門学校を刻んでいきた

いと思えます。

(泉州看護専門学校

副校長 大谷節子)

## 新校舎で新たな歴史を刻んでいきたい

「後継者を自らの手で育成する」の

目的で、1968年に大阪民医連淀川

准看護学院が創設されました。その後

准看護師からの進学コースとして、1

975年に耳原総合病院の敷地内に泉

州高等看護学院が設立され、1979

年に浜寺船尾町に泉州看護専門学校と

して新築移転しました。1983年に

レギュラーコースを開設、2001年

に進学コースを開校し、2003年か

らは1学年40人定員として現在に至っ

ています。

今回の新校舎建設は、大阪民医連の

歴史的大事業であり、50年に及ぶ看護

師養成、教育事業を継承発展していく

ものです。募金活動では、1400人

を超える方々から募金が寄せられまし

た。創設期からの理念・患者の立場に立

ち、患者・家族から学び、寄り添いこ

そのためには生活と労働の場から患者

を捉え、事実かつ謙虚に学ぶこと」は

現在もしっかり受け継がれています。

10月にはオープンしたばかりの新校

舎で1回生の戴帽式を、11月には学院

祭を開催。地域の方々にもたくさんご

参加いただきました。新しい校舎には

学生が個人やグループで学習するス

ペースがいくつもあります。1階には学

生ホールがあり、学習はもちろん、飲

食したり、談話したりと毎日にぎやか

に学生が集っています。3月1日に

### 泉州看護専門学校



新校舎



学生ホール

〒590-0824  
堺市堺区老松町2丁58-1  
TEL 072-280-2377